

## めぶくIDでより便利な暮らしに 暮らしテック推進事業がスタート

☎ 未来政策課 ☎ 027-898-6427

本市は、デジタル田園都市国家構想推進交付金(TYPE3)の採択を受け、全国の地方中核都市のモデルとなる先駆的な取り組みを実施しています。市民がデジタルを活用して支え合い、一人ひとりが幸せでいられる街を目指して、まえばし暮らしテック推進事業の各取組を進めています。詳しくは本市ホームページをご覧ください。



### ●ツナグすぽっと

専用のテレビ相談端末で、管理栄養士や運動指導士に健康相談。ブース入室後、インターホンを押してください。



時 平日9時～17時  
場 前橋プラザ元気21  
にぎわいホール横



### ●OYACOpus

親子健康情報アプリ「OYACO plus」にチャット相談機能を追加。めぶくIDを連携させると、相談員にチャットで子育ての相談ができます。



OYACO plusアプリのダウンロードはこちら

iPhone Android

### サービスの中心を担う「めぶくID」

めぶくIDは、本市が進めるスマートシティ事業の中核基盤となるもの。マイナンバーカードとスマホ、顔認証の技術を組み合わせ、本人確認が必要な行政・民間サービスをより簡単に利用できるようになります。

#### ●信頼性の高いデジタルIDでより便利に

めぶくIDは、マイナンバーカードで本人確認をした上で、スマホ上に実装されるデジタルID。国の認定を受けた、電子署名法の認定証明書によって提供される信頼性の高いIDです。利用者が自分のデータをどんな事業者・サービスに提供するかを選択できる仕組みを採用します。

利用者は複数のサービスに簡易ログインができるようになり、従来のようにサービスごとにログイン情報を入力する手間がなくなります。

めぶくIDを利用して先端的サービスとデータを連携し、利用者ごとに個別最適化された情報を提供し、生活をより便利にします。

#### ●めぶくIDの登録はアプリで

マイナンバーカード、マイナンバーカード発行時に設定した3種類のパスワードを用意して、アプリをダウンロードしてください。

めぶくアプリのダウンロードはこちらから

iPhone Android

### 本市のデジタル化を視察

10月15日に河野太郎デジタル相が、本市で実施しているマイナンバーカードを活用した移動困難者向けのタクシー運賃助成制度・マイタクや自動運転バスの実証実験、交通系ICカードのSuicaとマイナンバーカードを連携させた取り組みを視察。

県庁から白井屋ホテル(本町二丁目)までマイタクで移動して、山本市長が制度の仕組みを説明しました。白井屋ホテルでは官民連携のまちづくりやデジタル個人認証「めぶくID」の取り組みを聞き取り。上毛電鉄中央前橋駅では自動運転バスに乗りしSuicaとマイナンバーカードの連携による割引などを体験しました。



視察の映像はこちらから  
(本市公式YouTubeチャンネル)



## 早めの対策を 大雪への備えを万全に

☎ 降雪の備えについては防災危機管理課  
☎ 027・898・59635  
道路の除雪については道路管理課  
☎ 027・898・6824

降雪の予報が出たときは、気象情報をこまめに確認し、大雪の見込みがある時は不要不急の外出を控えてください。やむを得ず外出する場合に備え、スノーシューズや自動車のチェーン、雪用タイヤなどを準備しておきましょう。また、雪かき用のスコップや食料品、日用品、医薬品、懐中電灯、飲料水、カセットコンロ、停電しても使用できる暖房器具などを用意しておくことで安心です。

### ●外出時にけがをしないために

残雪や凍結路面を避け、滑りにくい靴で、小さな歩幅でゆっくり歩いてください。転倒に備え、両手を自由に使えるようにしておきましょう。また、降雪日から数日は自転車やオートバイの利用を控えましょう。建物から雪が落ちてくることもあるので、足元だけでなく頭上にも十分注意してください。



Twitter



ひろメール

### ●大雪情報

市では大雪情報を早期から発信。大雪警報・注意報、除雪や道路の通行止めの状況を本市ホームページやまちの安全ひろメール、まちの安全ツイッターなどで発信します。

### ●道路の除雪に協力を

道路の除雪を円滑に実施するためには、地域の協力が欠かせません。助け合いをお願いします。

### ●自宅の前は自分で除雪する。

高齢者世帯などは、地域で協力や道路上に荷物を放置しない④道路際樹木の適正管理。積雪で倒れないよう伐採か補強をする⑤除雪機械には近寄らない。

### 前橋市 × 萩市



友好都市提携 20周年記念

### 最終回 「今、注目の取り組み」

連載企画

☎ 文化国際課  
☎ 027・898・6992

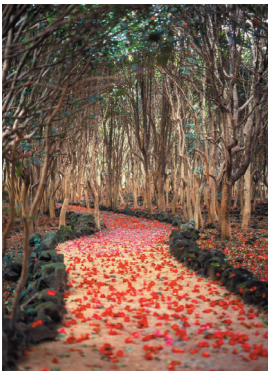
### 山口県萩市から担当者が届けます！

友好都市提携20周年記念事業の一環として、7月から続けてきた連載は最終回を迎えました。今回は、萩市で今注目の取り組みを紹介いたします。

しています。再生事業は3年間の実証事業で今年が最終年。再生試験の発芽状況は3月の全国椿サミットでの事業報告を予定しています。

#### ●笠山椿群生林再生事業

笠山椿群生林は、昭和45年に全国有数の椿の自然林として発表され、成長を遂げてきました。近年、樹勢衰退が顕著となったことから、学識者による検討が重ねられ、昨年と今年の2回に渡って萌芽更新再生試験を実施



#### ●浜崎伝建地区空き家等活用プロジェクト事業

萩市が寄付を受けた明治期の町家を改修・整備し、民間事業者に運営権を設定する「コンセッション方式」を取り入れた、新たなまちづくりのモデル事業に取り組みんでいます。

